



あなたに上質な暮らしを。

～とっとりに住んでみませんか～

資料提供	
平成27年8月25日	
担当課 (担当者)	鳥取県関西本部 (大江)
電話	06-6341-3955

お陰様で鳥取県の**二十世紀梨**は**111年!!**

～通天閣「ビリケンさん」に感謝の気持ちを込めて奉納～

今年、鳥取県を代表する梨「二十世紀」が鳥取県で栽培されて111年を迎えます。

111年経った今なお現役の親木が実を付けた二十世紀梨を、鳥取県のマスコットで元祖梨キャラ「トリピー」が通天閣の幸運の神様「ビリケンさん」に奉納し、二十世紀梨が今後も100年、200年と関西の皆様にあえていただけるよう祈願します。

また、先着111名に二十世紀梨をプレゼントします。

【イベント内容】

○通天閣「ビリケンさん」への二十世紀梨の奉納

日時：平成27年9月1日（火）14時～

場所：通天閣（大阪府大阪市浪速区恵美須東1-18-6）

奉納者：トリピー（鳥取県マスコットキャラクター）

概要：ビリケンさんへ二十世紀梨の奉納

二十世紀梨の配布



二十世紀梨

《二十世紀》

透きとおるような淡い黄緑色の肌、口に含めばさわやかな甘さの果汁がほとぼしる、鳥取県が生産量日本一の青梨です。

明治21（1888）年に松戸覚之助（千葉県松戸市）に発見され、「新世紀の王者になるだろう」という願いを込めて名づけられました。

その後、**明治37（1904）年**に北脇永治が10本の苗木を鳥取県に持ち帰りました。その苗木をもとに鳥取県内に広がり、今年111年目を迎える鳥取県を代表する梨の品種に成長しました。

北脇永治が持ち帰った苗木、つまり現在栽培されている二十世紀梨の祖先に当たる親木は、平成11（1999）年に開園した「とっとり出合いの森」（鳥取市桂見）でいまでも元気に実をつけています。

国内は関西方面を中心に出荷販売され、海外では台湾、香港、アメリカなどに輸出されています。

《トリピー》

鳥取県特産品の二十世紀梨がモチーフ。普段は水兵の格好だが、実は衣装をたくさん持っているオシャレさん。鳥取砂丘でサンドボードをするなどアクティブな一面も！SNSも使いこなし、鳥取県のPRに日々奔走している。



トリピー

【当日の連絡先】電話：080-1501-9130（担当：大江）

H P：<http://www.pref.tottori.lg.jp/kansaioffice/> E-mail：kansai@pref.tottori.jp